

2009年12月

いよいよ12月、2009年もあと一ヶ月を切りました。
さすがの香港も少し冷え込んできました。
みなさま、いかがお過ごしでしょうか？

香港でも12月に入りますと、クリスマスの飾りつけがいたるところで始まり
街中が華やかな雰囲気になっています。

クリスマスのデコレーションも、各大型ショッピングモールは
サンタクロースや雪だるま、動物のキャラクターなどといったファミリーでも
楽しめる可愛い感じ、ホテルなどでは、色やデザインが洗練された
大人向けのデコレーション、そして、クリスマスのデコレーションの
名所として有名な尖沙咀イースト地区は、どこかナイトマーケットを思わせる
賑やかで庶民的なデコレーションで彩られています。

圧巻はやはり尖沙咀側から眺める香港島の夜景で、
各商業ビルが工夫を凝らしたクリスマスのイルミネーションが
目の前にパノラマ上に広がる光景は、いつもよりひとときわ華やかで
いつもの夜景が100万ドルと言われているのなら、この時期の
香港の夜景は1000万ドルぐらいの値打ちがありそうな迫力です。

12月は1年を通して湿気も少なく、また空気も比較的澄んでいるので
夜景を楽しむにも、他の観光を楽しむにも、香港を訪れるベストシーズンだと
思います。

え？ クリスマスまでには行けそうにもない？
無問題（＝冇問題 広東語で問題なし！の意）でございます。

日本ではクリスマスが終わると本当にはやてのようにクリスマス飾りが片付け
られ
街はお正月の飾りつけにお色直しされますが、
香港ではお正月は陰暦の旧正月にお祝いするので、
それまではクリスマスの飾りも、クリスマスセールも終わらないところが多い
です。

また、来年の旧正月は大晦日が2月13日、元旦が14日とかなり年が明けてから時間があるので、日本で一度目のクリスマス、香港で二度目のクリスマス気分を味わいにくるのもよいのではないのでしょうか。

そんな華やかな香港の街中、飾られているのはビルやホテルなどだけではなくトラムやタクシーなどの動くものにまで広告のための色々なデコレーションがされ

これは、どこに行けば必ず見ることができる！というものではないのでそういった日本では見かけることのない面白いデコレーションを探して街歩きをするのは楽しいのではないのでしょうか。

このタクシーの車体や屋根の上に色んなものを飾って走るというのは最初目にしたときにはびっくりしましたが、これもせまい土地に人が密集する香港という土地柄、空いてるスペースは全て有効利用しようということなのかなと思います。

旅行会社の広告のため、屋根に飛行機をのつけたタクシー、上海蟹の季節になると

必ず見かける巨大な上海蟹を屋根にのつけたタクシー、新発売の香水の広告のため、

香水瓶をのつけたタクシー、よくまあ、色んなものがのつかるものだと感心します。

一番最近では車の広告のために、タクシーの屋根の上にまたもうひとつ車がのってるのをよくみかけます。

これは親亀の上に小亀～ではないですが、車の上にミニカーが何だか微笑ましく、初めて目にしたときには笑ってしまいました。

去年は香港の観光協会が主催した香港ウインターフェスティバルというキャンペーンの一環で、サンタクロースバージョンと

雪だるまバージョンのタクシーが香港の街中を走っていました。

車体に何人ものサンタクロースがダンスする絵柄と屋根には

Season's Greetingの文字とサンタクロースの帽子がのつたサンタクロースバージョンと

屋根に雪だるまがのつた雪だるまバージョン、どちらも本当に可愛くて信号待ちなどでこのタクシーがとまると、みんなが一生懸命に

写真をとっていました。

特にサンタクロースバージョンの方はレアバージョンで見かけるとクリスマスに良いことがおこるといふ噂もながれ、かくいう私も一度だけ街で見かけた時はダッシュで追いかけて必死で写真を撮りました。

今年はまだ見かけてないのですが、トナカイバージョンや、クリスマスバージョンなど、どこかで見かけないかしらとキョロキョロしながら街を歩いています。

さて、今年も一年、ご愛読ありがとうございました。
みなさまにとって2009年が素晴らしい思い出いっぱいの良い年でありましたように。
そして、来る2010年がさらなる良き年となりますように。

咲乃月音